

地域貢献・環境推進活動

SDGsへの取組

ひょうしんSDGs宣言

兵庫信用金庫は、「地域・お客さまとの『共通価値』の創造と発展（共存共栄）」を経営の基本方針とし、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献するよう努めてまいります。

令和3年4月1日
兵庫信用金庫
理事長 園田 和彦

【重点推進項目】

●地域社会の活性化

地域社会の一員として、文化支援や環境保全などの地道な活動を通じて、地域の皆さまとの絆をより強いものにし、広く地域社会の活性化に取り組んでまいります。

●地域経済の持続的な成長・発展

多様な課題の解決を通じて、地域振興や事業活動をご支援することにより、地域経済の持続的な成長・発展に取り組んでまいります。

●地球環境の保全

金融機関の本来業務を通じて環境保全に貢献するとともに、資源の効率的利用を通じて事業活動に伴う環境負荷の低減に努めてまいります。

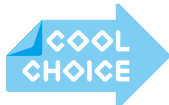
●人材育成

女性のキャリア形成支援などを通じて、多様な人材が安心して、活き活きと継続的に働くことができる就業環境を整備し、「地域・お客さまの成長を担う」人材の育成に努めてまいります。

環境推進活動

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE(=賢い選択)」の趣旨に賛同し、「環境にやさしい信用金庫」を目指して以下の活動を続けています。

- ・エコ商品の販売(エコカーローン)
- ・「エコマーク認定」を受けた制服の採用
- ・カーボンオフセット通帳の採用
- ・クールビズ、ウォームビズ
- ・紙・電力・排気ガスの削減



未来のために、いま選ぼう。

バリアフリーの推進について

お客さまの多様なニーズにお応えできるように各種バリアフリー機器を全店に設置しております。また、全職員は「認知症サポーター養成講座」を受講し、「認知症サポーター」となっています。障がい者・高齢者の方への介助方法について学び、より多くのお客さまに安心してご利用いただける店舗づくりに取り組んでいます。

「中小企業に対する支援機関等のGX支援体制強化事業」への参画について

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地域中小企業のお客さまのGX(グリーントランスフォーメーション)への取組が不可欠となっています。

しかしながら、情報不足やコスト、人材面での制約から具体的な取組が進んでいない現状です。

本事業は、地域の支援機関(金融機関、商工会議所、大学、自治体など)がGXの知識を持ってお客さまと対話し、支援機関同士のネットワークによって、地域全体でお客さまのGXをお手伝いする態勢を整えることを目的としています。

今後は排出量算定や削減策の提案に留まらず、本業支援とGXによる更なる生産性の向上、更に、伴走支援を通じ地域経済を牽引するお客さまと共に当金庫も成長できる取組へと繋げていきたいと思っています。



兵庫県中小企業家同友会向け事業承継勉強会開催

令和7年10月8日に本店、令和8年3月11日に神戸中央支店にて提携先である兵庫県中小企業家同友会の会員を対象に事業承継勉強会を開催いたしました。

10月は34名、3月は37名の経営幹部の方々に参加いただきました。潜在的な課題やその対応を中心とした事例を紹介し、グループ討論を行いました。

当金庫では令和7年10月に「承継アドバイザリー室」を設置し、体制を一層強化しております。



100円募金活動

2009年5月より有志職員から毎月一律100円の募金を募り、高齢者の方々への支援活動のために活用しています。第16回目は、営業エリア内にある社会福祉協議会へ車いす8台を含む玩具等を寄贈しました。これまでの車いすの寄贈台数は合計320台となりました。今後も当活動を継続し、高齢者の支援活動を応援していきます。



フードバンクへの寄贈について

「食品ロス」や「貧困」の問題に取り組まれるフードバンク活動団体の趣旨に賛同し、職員から寄せられた食品538点を「フードバンク相生」へ寄贈しました。

昨年に引き続き今年は夏頃を予定しております。

清掃活動

毎年「姫路城愛城会清掃奉仕活動」にボランティアとして参加しています。各営業店においても地元の清掃活動に積極的に取り組み、地域の美化に努めています。



地域イベントへの参加

「世界遺産姫路城マラソン」に毎年ボランティアスタッフとして参加し、給水所でのドリンク供給や走路員としてコース整備にあたるなど運営のお手伝いをしています。

各営業店においても、地域のイベントやお祭りなどに積極的に参加しています。

